



## 2. 指標設定

成果指標	指標名	優良農地の確保		—	指標の設定理由				
	数値	—			総合計画/後期基本計画において、基本施策(4-1-1)の重点施策としているため				
活動指標	指標	a	農地の権利移動	b	利用権設定	c	あっせん	d	適正な転用
	数値	目標	—	目標	—	目標	—	目標	—

## 3. 実績（上段・実績/下段・達成率）

成果指標名	単位	H22	H23	H24
優良農地の確保		—	—	—
		—	—	—

活動指標名	単位	H22	H23	H24
a 農地の権利移動	件	82 件	60 件	52 件
b 利用権設定	件	159 件	132 件	183 件
c あっせん	件	14 件	14 件	4 件
d 適正な転用	件	62 件	80 件	76 件

## 4. 課題と対応

課題
高齢化及び担い手の不足並びに不在地主の増加による耕作放棄地と遊休農地の増加
対応（改善点等）
集落営農、新規就農、企業参入等、新たな農業従事者等への農地の利用促進

## 5. 事業費・・・H22～H24（決算額）、H25（予算現額）

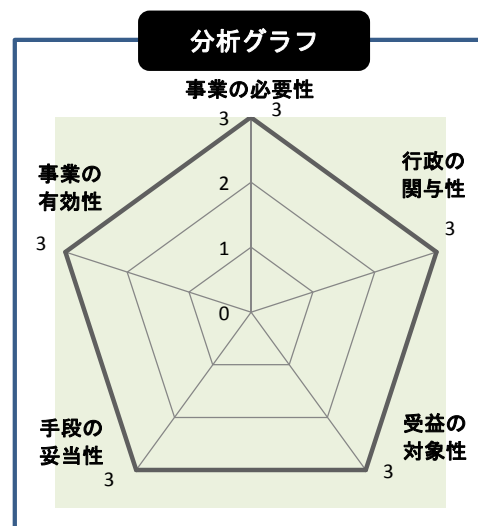
決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		13,720	14,732	13,740	14,394
うち経常経費		13,720	14,398	13,740	14,394
財源内訳	国費				
	県費	489	530	499	527
	市債				
	その他		334		
	一般財源	13,231	13,868	13,241	13,867
うち経常		13,231	13,868	13,241	13,867
事業費に係る人件費		14,979	16,254	15,715	16,607
事業費に係る人役		3.42	3.78	3.66	3.81

## 6. H26年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
優良農地の確保のために必要である

## 7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 事業の必要性が高い
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により、市が実施主体であることが定められている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 広く市民に享受できている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 期待したとおりの成果が上がっている（達成率:80%以上）



## 8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	経費の削減を図りつつ、引き続き適正な運営を行うこと。